漁業後継者育成研修事業

野呂恭成・小笠原大郎

目　的

漁業者の減少と高齢化が進行し漁業後継者も不足していることから、本県水産業の維持・発展を図るため、短期研修(通称「賓陽塾」)を実施し、優れた漁業者を確保・育成する。

研修結果

1. 漁業基礎研修

漁業に就業して間もない人、漁業への就業を希望している人を対象に、基本的な漁業技術・知識習得のため実施した。

(1) 研修期間：2024 年 8 月 1 日～8 月 9 日のうち 7 日間

(2) 受講生：受講生数は 7 名で、出身地内訳は平内町 4 名、青森市、六ヶ所村、佐井村各 1 であった。

(3) 研修内容

・水産知識：「陸奥湾におけるホタテガイの養殖工程と作業内容」「夏から秋にかけての養殖管理の注意点」「青森県の水産業と水産総合研究所の研究概要」と題し、講義を行った。

・漁業技術：各種ロープワーク講習を行った。

・視察研修：受講希望者がなく実施しなかった。

2. 資格取得講習

「賓陽塾」受講生のうち、希望者を対象に、漁業へ就業する上で必要な資格取得講習を実施した。

・開催年月日：2024 年 8 月 19 日～8 月 27 日のうちの 5 日間

・開催場所：講義は水産総合研究所。実技は青森市内

資格

・一級小型船舶操縦士 1 名、二級小型船舶操縦士 6 名

・受講者数と試験結果：7 名が受講し，全員合格した。

3. 出前講座

開催依頼がなく実施しなかった。